

第54回 秋田県中学校総合体育大会 バドミントン競技大会



期日

平成17年7月9日(土)・10日(日)

会場

美郷町仙南総合体育館

主催：秋田県中学校体育連盟

主管：秋田県中学校体育連盟バドミントン専門部

後援：美郷町 美郷町教育委員会

秋田県バドミントン協会

美郷町バドミントン協会

第54回 秋田県中学校総合体育大会を迎えて

秋田県中学校体育連盟

会長 進藤 進

昨年の県中総体の活躍が収められた躍動感あふれる写真と、大会名、各種目の開催期間と会場、その中心に「地を蹴って 夢を南の蒼穹へ」という大会スローガンが記されたカラフルなポスターが全県の中学校はもとより、各地区の体育施設など様々なところに早くから掲載されていました。そのため、選手はもとより、多くの方々がこの大会の開催に大きな期待を寄せて、今か今かと待ちわびていたことと思いますが、県南を中心としていよいよ第五十四回秋田県総合体育大会が開幕いたしました。

選手の皆さんはこの大会を目指して、チームの向上や自分の技能を高めようと、厳しい暑さや寒さはもちろんのことですが、様々な困難に立ち向かいながら精進を重ね、見事に厳しい予選を突破して一つの目標を果たされました。しかし、また新たに、一つ上の大会を目指した一層厳しい戦いの始まりです。あとはただ、仲間を信じ、己を信じてこれまで培った力と技を思う存分発揮して下さい。この大会での活躍は青春の輝かしい思い出のページと共に今後生きていくための大きな力になるに違いありません。

また、応援団の皆様も精一杯の声援で、自校の選手を大いに奮い立たせ活躍させて下さい。そして、会場の全ての人たちと、一つとなって感動を共有できることを願っています。

この大会の成果はもうすぐやって来る、「秋田わか杉国体」の成功につながるものではないかと確信しています。

最後になりましたが、本大会開催にあたり、物心両面からご支援下さいました関係市町村の皆様と、役員の皆様の献身的な取り組みに対しまして、心から感謝申し上げます、あいさついたします。

あ い さ つ

秋田県教育委員会

教育長 小野寺 清

「地を蹴って 夢を南の蒼穹へ」のスローガンのもと、第54回秋田県中学校総合体育大会が、県南地区を主会場に盛大に開催されますことは、誠に喜ばしく心よりお祝い申し上げます。

また、各地区の厳しい予選を勝ち抜き全県大会へ出場された選手の皆さん、おめでとうございます。

この大会は、3年生の皆さんにとって中学校部活動における集大成といえます。これまで自分たちを支えてくれた指導者の方々、先輩・後輩、保護者の皆さん、そして苦楽を共にしてきたかけがえのない仲間への感謝の気持ちを忘れずに、日ごろ鍛えた力と技を遺憾なく発揮し、素晴らしい試合を展開されることを心から期待しています。皆さんがひたむきに競技する姿は、大会をサポートしてくれる地元中学生や大会関係者の方々のみならず、観戦する全て人々に、勝敗を超越した一体感と大きな感動を与えてくれるものと思います。

「秋田わか杉国体」も、いよいよ2年後に迫りました。本大会の開催会場には、国体本番で使用する会場もあります。来たるべき「秋田わか杉国体」の舞台上、多くの皆さんが活躍される事を願っております。

終わりになりますが、本大会開催に当たり御尽力いただいた、開催地関係者及び各競技団体並びに運営に携わる関係各位に対しまして、厚く御礼申し上げますあいさつといたします。

大会役員

顧問 松田 知己（美郷町町長） 高橋 福雄（美郷町教育長）
参与 谷村 武義（県協会理事長） 武田 弘美（県協会）
部会長 風登 森一（西仙北東中校長）
副部会長 青谷 晃吉（西仙北西中校長） 三條正弘（岩城中校長）
大会委員長 三浦 誠（西仙北東中）
同副委員長 倍賞 淳（八郎潟中） 小西 祥子（仙南中） 足利 宏（岩城中）
同委員 田村 尚之（西仙北西中） 久米 永一（美郷町） 照井 達義（美郷町）
田中 武晴（西仙北東中） 高橋 学大（大曲中） 工藤 薫（土崎中）
佐々木康洋（西仙北東中） 高橋真理子（仙南中） 小沼登志美（勝平小）
杉山 真澄（西仙北西中） 中川 忠博（下浜中） 柏谷 正人（南外中）
高橋 悦美（横手清陵中） 齋藤 絵麻（泉中） 山口 有里（桜中）
横山 暁（天王南中）
救護員 今田美保子（西仙北東中） 小林ノリ子（西仙北西中）

競技役員

競技役員長 三浦 誠
競技副役員長 倍賞 淳 小西 祥子 足利 宏
審判部 部長 小沼登志美
副部長 中川 忠博
審判員 柏谷 正人 秋田県バドミントン協会 美郷町バドミントン協会
線審係 高橋 悦美 横山 暁 齋藤 絵麻 山口 有里
総務部 会場係 久米 永一 照井 達義
受付係 佐々木康洋
接待係 小西 祥子 高橋真理子
救護係 今田美保子 小林ノリ子
競技部 進行係 倍賞 淳 田村 尚之 田中 武晴 杉山 真澄
シャトル係 佐々木康洋 工藤 薫
記録係 三浦 誠 高橋 学大
掲示係 足利 宏 高橋 悦美

第54回 秋田県中学校総合体育大会 バドミントン競技大会要項

- 1 期 日 平成17年 7月9日(土)・10日(日)
監督会議 9日 午前 9:00
開会式 9日 午前 9:30
競技開始 9日 午前10:00 10日 午前 9:00
1日目 9日(土) 男女団体戦, 男女個人戦シングルス・ダブルストーナメント
2日目 10日(日) 男女個人戦シングルス・ダブルストーナメント
- 2 会 場 美郷町仙南総合体育館リリオス
美郷町飯詰字糠淵18-1 TEL:0187-86 8600
- 3 競技種目 男・女団体戦, 男・女個人戦(単・複)
- 4 参加資格
 - (1) 参加選手は, 学校代表としてふさわしく, また事前に健康診断を受け, 日常健康観察の結果異常のない生徒であること。
 - (2) 当該校長が参加を認め, 大会出場について保護者の同意を得た生徒であること。
 - (3) 学校の部活動に所属している生徒, 地域のバドミントンクラブ, 又はバドミントン教室で定期的に活動している生徒であること。
 - (4) 過年齢生徒の参加については, 体力的・技術的要因が大きく関わると考え, 満16歳に達した年度をもって出場制限とする。
- 5 引率・監督他
 - (1) 参加生徒の引率・監督は当該校の校長・教員とする。
 - (2) 「秋田県中体連主催大会の引率・監督者の規程」により, 特例として認められたものとする。
 - (3) 団体戦のコーチについては外部コーチ・校外コーチとも認める。
外部コーチ 校長が学校部活動の指導者として承認した者で, 日常的に学校部活動の指導に当たっている者。
校外コーチ クラブ・道場などの指導に当たっている者。
- 6 参加人数
 - (1) 参加資格(1)~(4)に合致する選手の参加を認める。但し, 各校とも団体戦は男女各1チーム。個人戦は男女とも郡市大会の3位までの選手の他に, 各校ダブルス3・シングルス4までとする。(参加選手は団体戦と兼ねてもよい)
 - (2) 団体戦は, 同一校で2ダブルス・1シングルス計5名~7名で編成すること。
 - (3) ダブルスは, 同一校で編成すること。
 - (4) 個人戦は, シングルスとダブルスの両方に出場することはできない。
- 7 競技規則 平成17年度日本バドミントン協会競技規則ならびに大会運営規定による。
- 8 競技方法
 - (1) トーナメント戦とし, 東北大会代表決定戦も行う。但し, 参加人数が少ない場合は, 専門部の協議の末, 方法を決定する。
 - (2) 使用するシャトルは, 平成17年度日本バドミントン協会検定に合格した水鳥球(YONEX NEW OFFICIAL)を使用する。
- 9 表 彰 各種目3位までを表彰する。
- 10 参加料 参加者1名につき, 1,000円とする。(運営充実費200円を含む)

11 参加申込

- (1) 所定の用紙に必要事項を記入し、下記に6月22日(水)必着にてEメールで申し込むこと。なお、正式な申込書を大会当日持参すること。
- (2) 申込み用紙には、校内順位の上位から記入すること。

申し込み先	
〒019-2112 大仙市刈和野字田中蟻塚12 大仙市立西仙北東中学校	
三浦 誠 宛	E-Mail macoto_m@hotmail.com

12 抽 選

平成17年6月23日(木)10:00~
大仙市立西仙北東中学校 ミーティングルーム

13 東北大会
出 場 枠

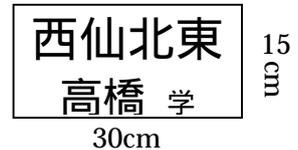
団体戦は男女の優勝チーム、個人戦は各種目の3位まで(代表決定戦あり)が東北大会(8月8日~8月10日:宮城県仙台市)の出場権を得る。

14 連 絡 先

大会前
大仙市立西仙北東中学校 三浦 誠 TEL:0187-75-2200
大会期間中
美郷町仙南総合体育館 TEL:0187-86 8600
大会期間中は、緊急時だけの連絡にしてください。

15 そ の 他

- (1) 競技の服装は、上下とも日本バドミントン協会の検定に合格したものを着用する。
- (2) ユニフォーム背面中央部に、必ず学校名および姓を表示すること。同姓の場合は名前の一文字目を小さく入れる。マークの大きさは縦15cm、横30cmとする。
- (3) 宿泊については、宿泊要項に従い各校で申し込むこと。
- (4) 団体戦の選手の変更は、監督会議まで認める。
- (5) 大会記念バッジを400円で販売します。
- (6) 個人情報記載については、本人と保護者の同意を得ること。



競技ならびに審判上の注意

1. 今大会ではポイント制限を設けず、正規の得点で行う。セッティングについては11点ゲームは10点オールから3点、15点ゲームは14点オールから3点とする。
2. 審判の許可なしでコートを離れてはいけない。1ゲーム終了後は90秒、ゲームオールはインターバル3分間を与える。90秒インターバルのとき、残り20秒をコールする。3分インターバルのときは残り2分、1分のコールをする。
3. 競技中の汗拭きは、ゲームを中断しないように心掛ける。また、水分補給については、主審の許可を得て行き、ふた付きのペットボトルかスクィーズボトルを使用すること。
4. 制汗を目的とするもの以外のものは、身につけないこと。
5. 棄権については、事前に監督が届け出ること。
6. インターバルのときは、チェンジエンドしてから監督のみサイドコーチができる。
7. 競技中は、主審および線審のそばに並んで話しかけてはいけない。
8. 団体戦について
 - (1) 団体戦のオーダー用紙は、試合開始5分前までに提出すること。第1試合については監督会議時に提出すること。
 - (2) 団体戦は5名以上のメンバーがベンチ入りしていなければならない。
 - (3) 試合の進行上、コートを並行して複・単・複を同時に行う。
 - (4) 同一選手がシングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。
 - (5) 団体戦の勝敗の決定は、2点先取とし、他の試合はその時点で打ち切る。
 - (6) 団体戦のベンチに入れるのは、「監督」「エントリーされた選手」「マネージャーまたはコーチのいずれか1名」とする。
 - (7) ラインズマンは、男子団体は団体戦のない選手が行い、女子団体については、GT1は八郎潟中、GT2は岩城中、GT3はGT1の敗者、GT4はGT2の敗者、GT5はGT3・4の敗者が行うこととする。
9. 個人戦について
 - (1) 個人戦のベンチに入れるのは、「監督」1名とする。
 - (2) 個人戦はトーナメント戦とし、東北大会代表決定戦も行う。
 - (3) ラインズマンは、練習コート割りのコートを各学校で責任を持って行うこととする。

会場内での注意事項

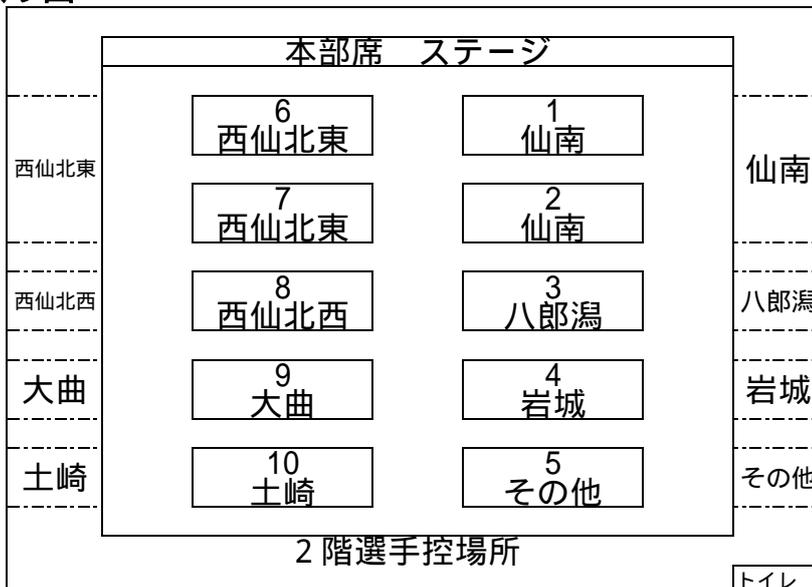
1. 選手のアリーナへの入退場は、正面の扉のみを使用すること。
2. 応援は、2階観客席で行い、コートサイドでは行わない。
3. 試合中の応援は、ゲームの進行を妨げないようにすること。
4. タイムテーブルの変更もあり得るので、放送には気をつけること。
5. 貴重品の管理は、各校・各自で責任を持って行うこと。
6. 体育館のアリーナ以外では練習をしないこと。
7. ゴミは各校毎に管理し、すべて持ち帰ること。
8. 昼食は、各自で試合の進行にあわせて、決められた場所で行うこと。
9. 体育館は、土足厳禁です。選手は外履きをシューズケースに入れ、控場所におくこと。
10. 会場は大切に使い、関係のない場所には行かないこと。
11. 開館は8時です。
12. 保護者の喫煙は健康増進法を遵守し、決められた場所（喫煙所）のみとする。

タイムテーブル

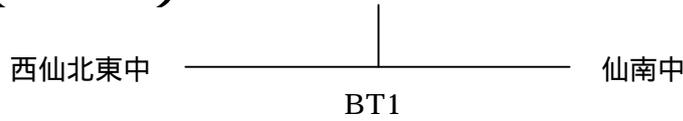
コートNo.	1 仙	2 仙	3 八	4 岩	5 他	6 東	7 東	8 西	9 大	10 土		
9 日	10:00	BT1 決勝	BT1 決勝	BT1 決勝		GT2	GT1	GT1	GT1	GT2	GT2	団体戦
	10:40	GT3	GT3	GT3		GT4	GT4	GT4				
	11:20	GT5 決勝	GT5 決勝	GT5 決勝								
	12:00	GS1	GS2	GS3	GS4		GS5	GS6	GS7	GS8		個人戦
	12:30	GS9	GS10	GS11	GS12		GS13	GS14	BS1	BS2	BS3	
	13:00	BD1	BD2	BD3	BD4		BD5	BD6				
	13:30	GD1	GD2	GD3	GD4		GD5	GD6	GD7			
	14:00	GS15	GS16	GS17	GS18		GS19	GS20	GS21	GS22		
	64試合 14:30	BS4	BS5	BS6	BS7		BS8	BS9	BS10	BS11		
	10 日	9:00	BS12	BS13	BS14	BS15		GS23	GS24	GS25	GS26	個人戦 準々決勝 ~
9:30		BD7	BD8	BD9	BD10		GD8	GD9	GD10	GD11		
10:00			BS16	BS17			GS27	GS28				
10:30			BD11	BD12			GD12	GD13				
11:00			BS19 決勝	BS18 代表戦			GS30 決勝	GS29 代表戦				
32試合 12:00			BD14 決勝	BD13 代表戦			GD15 決勝	GD14 代表戦				

試合の進行状況によって、コートの変更を行うことがありますので、放送にご注意ください。

会場見取り図

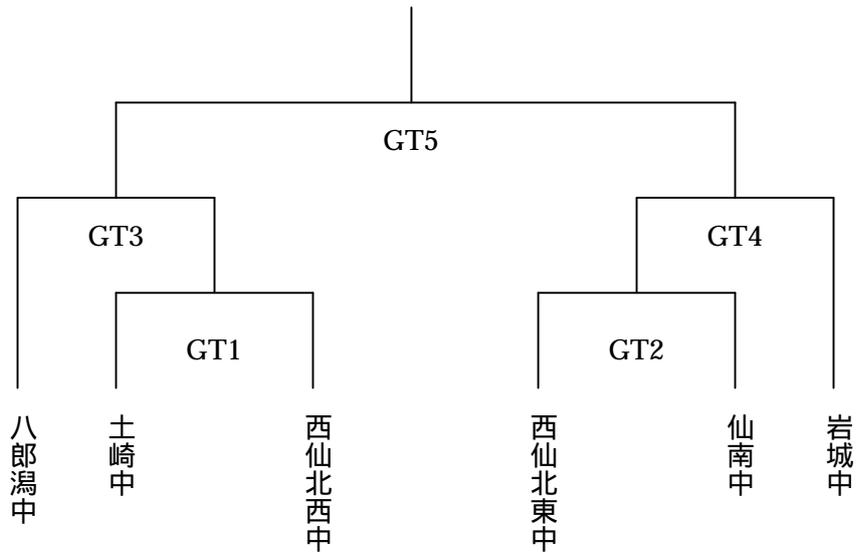


男子団体 (B T)



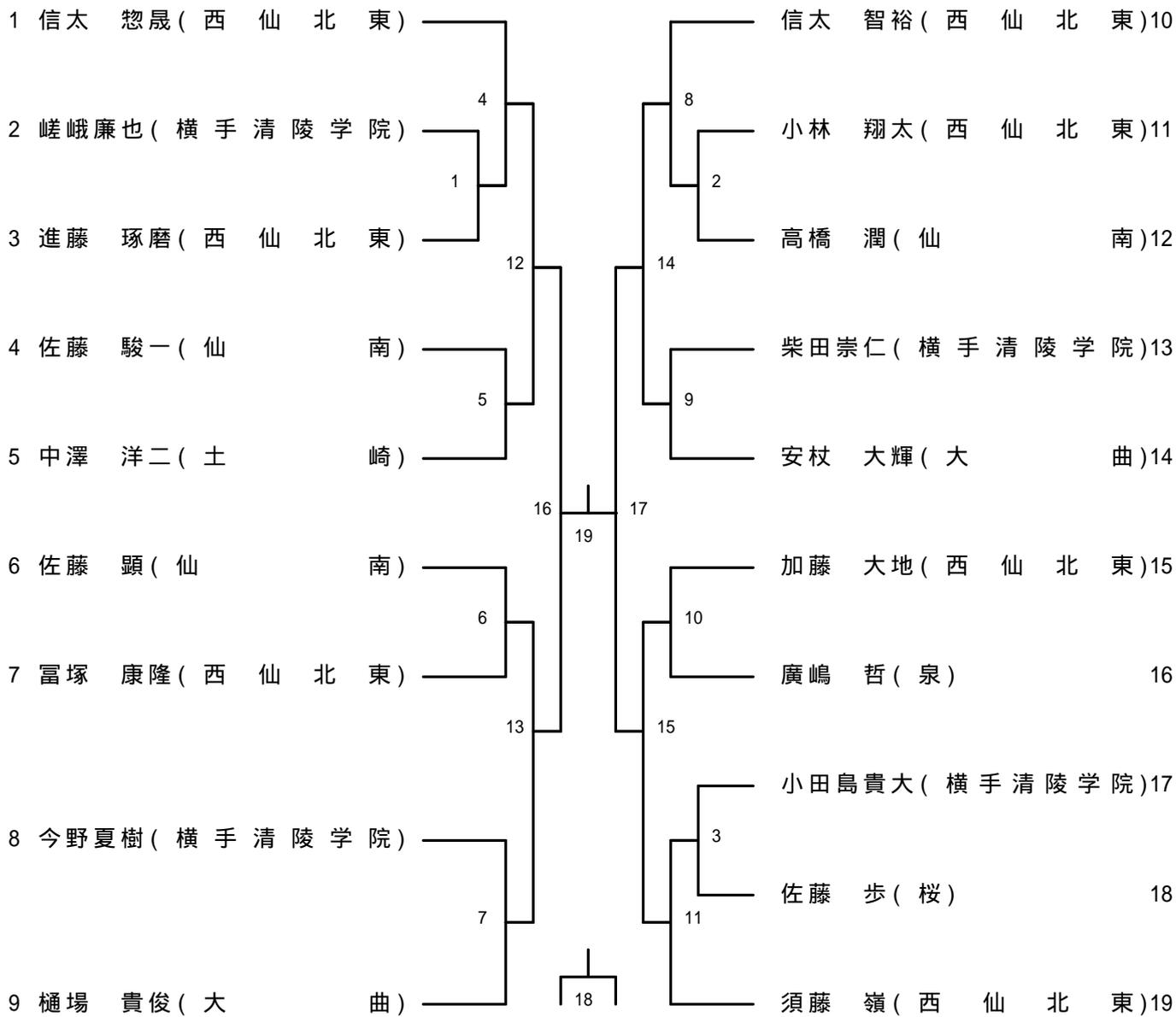
学校名	西仙北東中	仙南中
監督	三浦 誠	小西 祥子
コーチ		久米 永一
マネージャー	加藤 大地	
選手	佐々木俊仁	佐藤 博満
	田村 優	梅川 康太
	信太 惣晟	秋山 琢磨
	佐藤 好則	藤井 陽平
	藤原 和輝	佐藤 顕
	須藤 嶺	佐藤 一樹
	信太 智裕	久米 純也

女子団体 (G T)

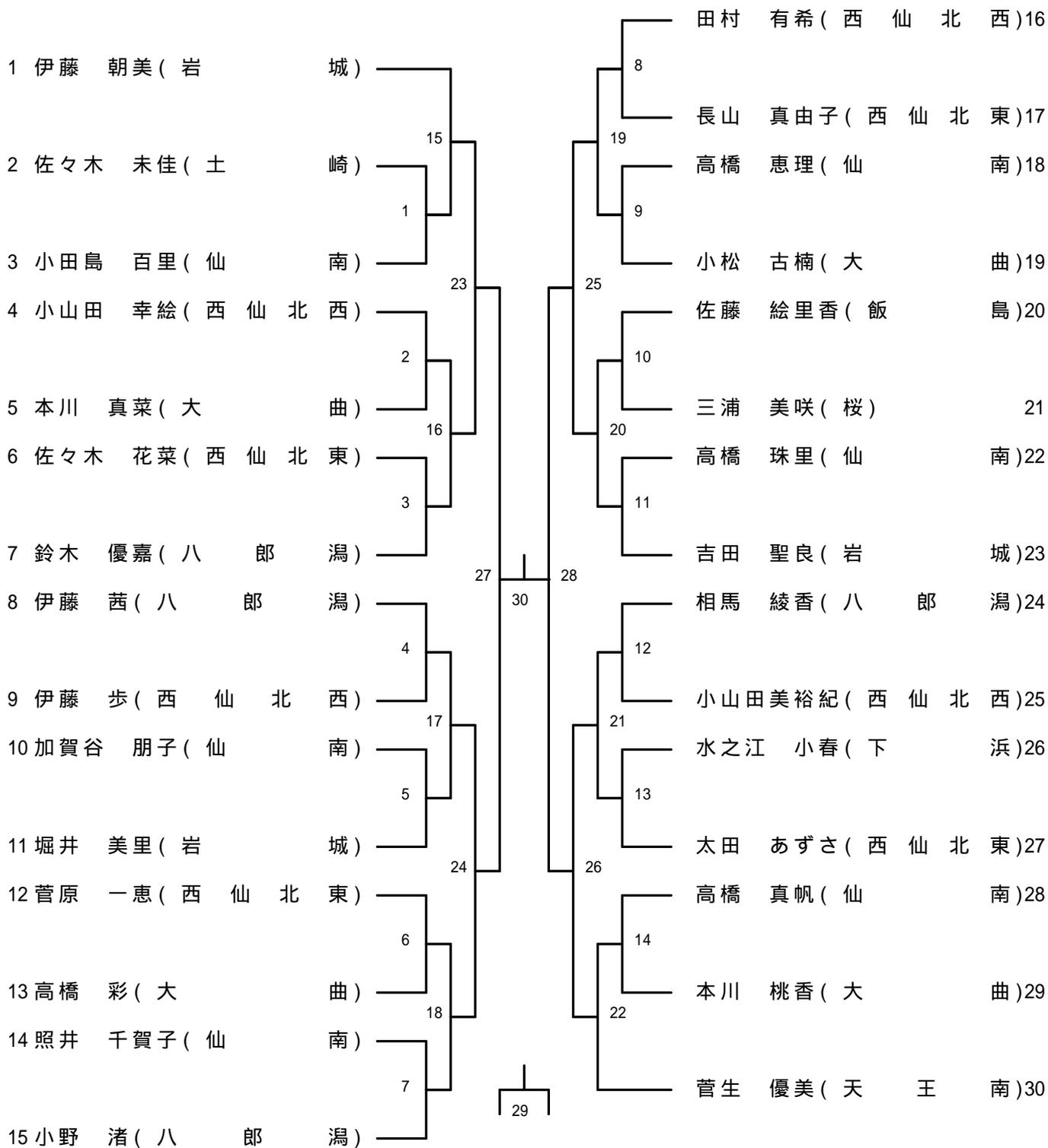


学校名	八郎潟中	岩城中	西仙北西中	西仙北東中	仙南中	土崎中
監督	倍賞 淳	足利 宏	田村 尚之	三浦 誠	高橋真理子	工藤 薫
コーチ		佐々木一正	田村 幸男	田中 武晴	照井 達義	土谷 亮一
マネージャー	櫻庭 志保					
選手	菊地真美子	伊籐 朝美	田村 有希	進藤香奈子	藤井 恵理	最上 佳苗
	伊藤 茜	吉田 聖良	小山田幸絵	太田あずさ	田中 由香	土谷那奈子
	工藤 瑞紗	堀井 美里	佐藤 睦希	進藤理香子	高橋久美子	櫻井かれん
	中道 澄夏	池田 瑛里	齊藤恵里佳	佐々木花菜	高橋 珠里	田中 千晴
	鈴木 優嘉	田口美菜子	進藤 里菜	長山真由子	地主未奈子	槇木 初美
	斉藤 莉子		鈴木 翔子	菅原 一恵	加藤 汐織	今津谷由衣
	相馬 綾香		伊藤 歩		伊藤 岬	佐々木未佳

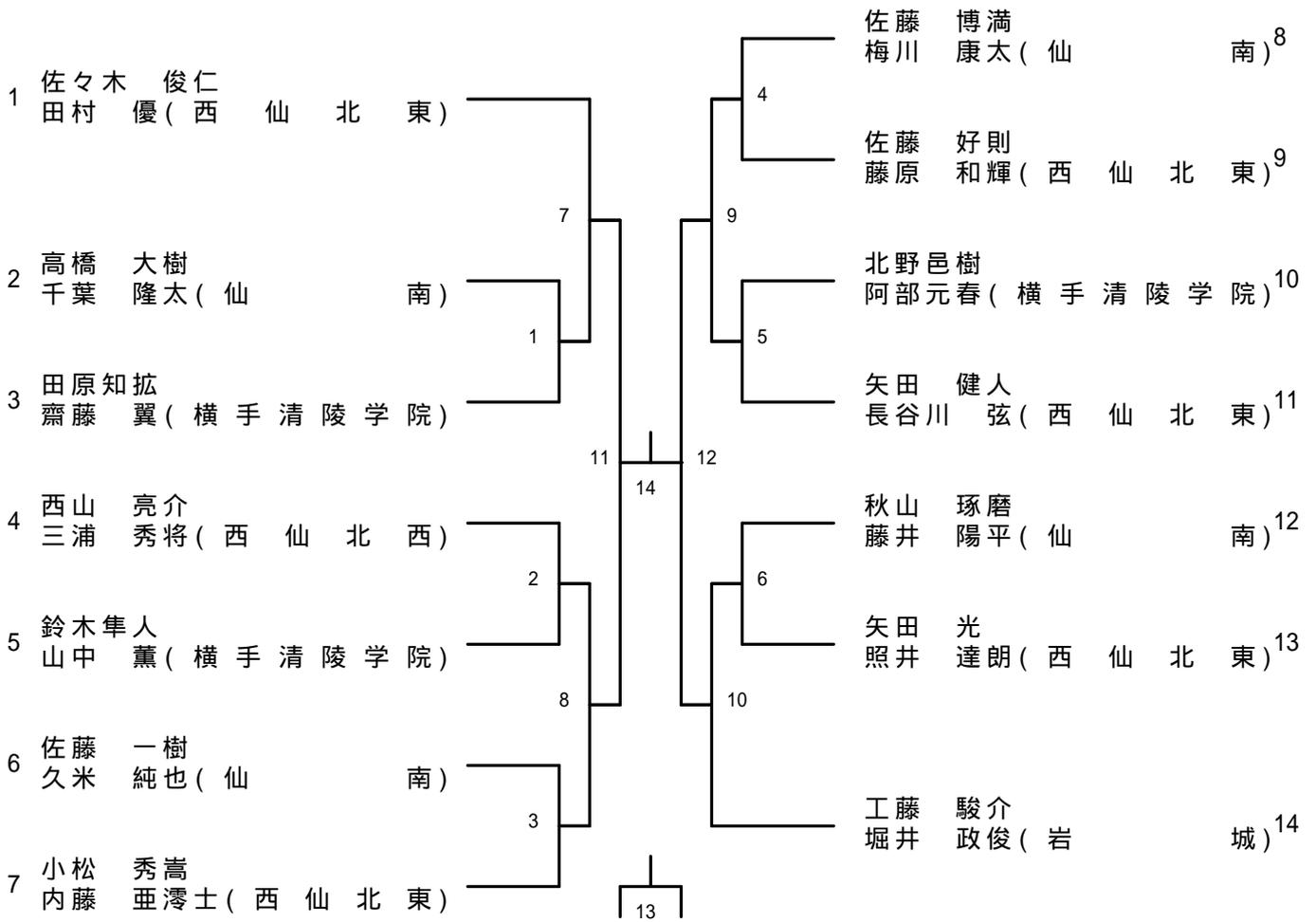
男子単(BS)



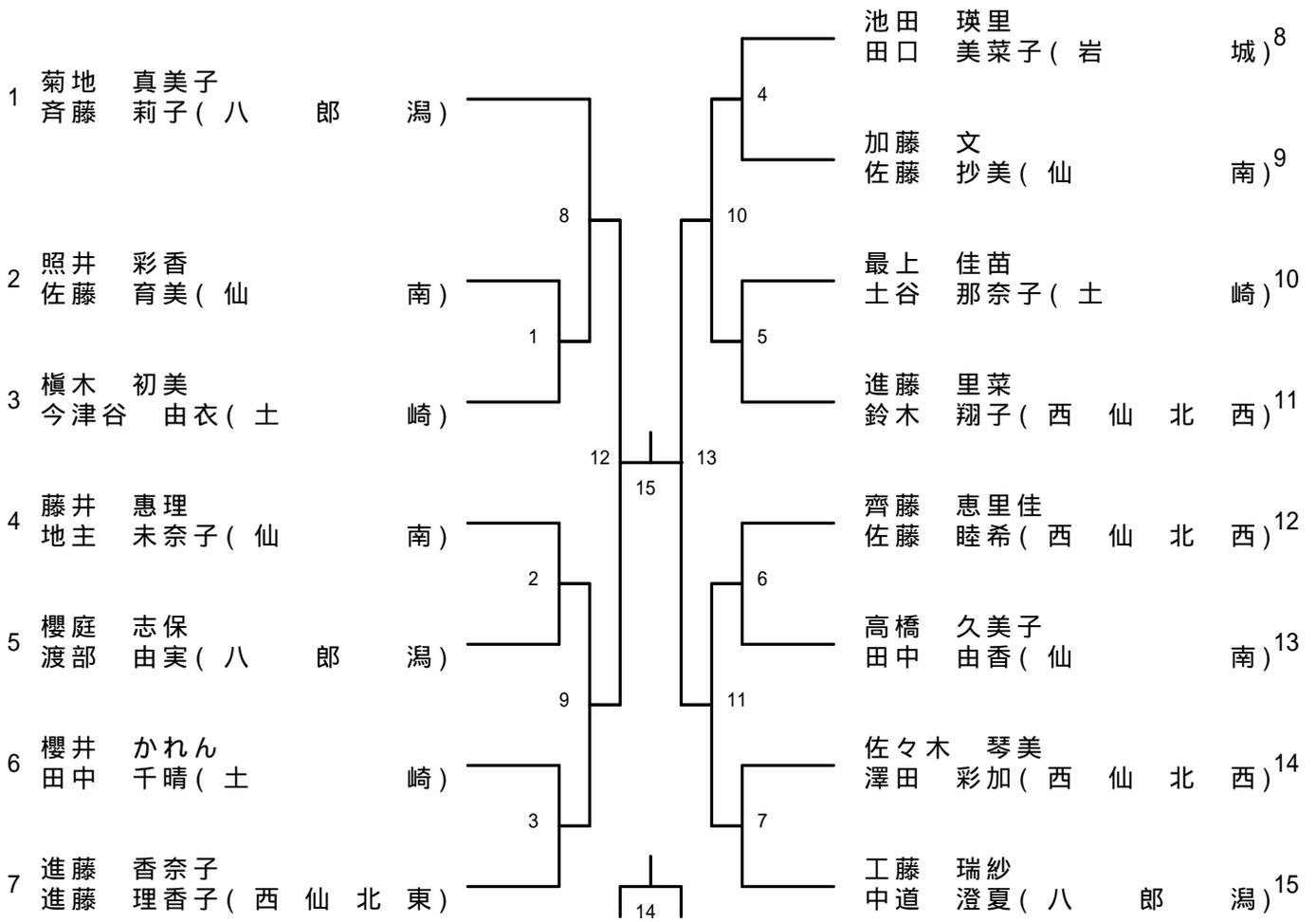
女子単(GS)



男子複(BD)



女子複(GD)



中学生に健全なスポーツ活動をさせるために…

秋田県中学校体育連盟

選手としての心構え

- 1 「あいさつは大きな声で元気よく」から始めよう。
- 2 安全面での注意を忘れない。自分の体調に合わせて無理をしすぎないこと。
- 3 ルールや審判の判定に従うこと
- 4 感情的にならず冷静にプレイすること。興奮したり相手をヤジったりしないこと。フェアプレイの精神で正々堂々と互いの技を競い合おう。
- 5 自分自身のために、そしてチームのために一生懸命に働くこと。
- 6 コーチやチームの仲間、相手と協力すること。相手チームを尊重しよう。
- 7 プレイを楽しみ、好きなスポーツをしていることに感謝しよう。すばらしいプレイには敵・味方関係なく拍手をおくり、讃え合おう。
- 8 会場をきれいにするために「来た時より美しく」を心がけ、ゴミは持ち帰ろう。

指導者(コーチ)としての心構え

- 1 ミスをした子供のことを感情的に怒鳴ったり、笑ったりしないこと。
- 2 子供たちにルールに従ってプレイするように指導すること。
- 3 勝ち負けにこだわりすぎて、体罰や行き過ぎた指導をしないこと。スポーツを教えることができる喜びと感謝の気持ちを忘れない。
- 4 常に最新の指導理論や指導方法、子供の発育・成長に関する理論を自ら学ぶ姿勢を持ち続けよう。
- 5 選手の発達段階や能力や安全面に配慮し、怪我の防止に努めよう。特に熱中症の予防のために水分の補給や休憩、健康観察等で個人差にも配慮すること。

保護者としての振る舞い

- 1 子供たちは自らの楽しみのためにプレイしているのであり、決して親のためではないことを忘れないこと。
- 2 勝ち負けよりも子供たちの努力や行動に注目しよう。すばらしいプレイには敵・味方関係なく拍手をおくり、讃え合おう。行き過ぎて熱の入りすぎた応援や相手チームや審判へのヤジは慎みましよう。
- 3 常にルールに従ってプレイするように子供たちにすすめよう。
- 4 ミスを叱ったり、笑ったりしないこと。
- 5 審判の判定を尊重し、同様に子供たちにも尊重するように教えよう。
- 6 コーチ、指導者、審判や他の保護者への感謝の気持ちを示そう。
- 7 会場をきれいにするために「来た時より美しく」を心がけ、ゴミは持ち帰ろう。身近な大人が子供の手本を示し、正しいマナーを示しましょう。

最近、スポーツにおけるマナーの向上やフェアプレイの精神の大切さが叫ばれています。

試合中の選手のアンフェアな態度やマナーの悪さ、応援側の保護者のマナー低下の問題（汚いヤジ、ゴミのポイ捨て、駐車違反等）など今一度反省し、スポーツを通して学ぶことの価値を関係者一同で見直しましょう。中学生の大会が健全な心を育てる場になることを願い、みなさんのご協力をお願いいたします。

勝てる体作りは、食事から

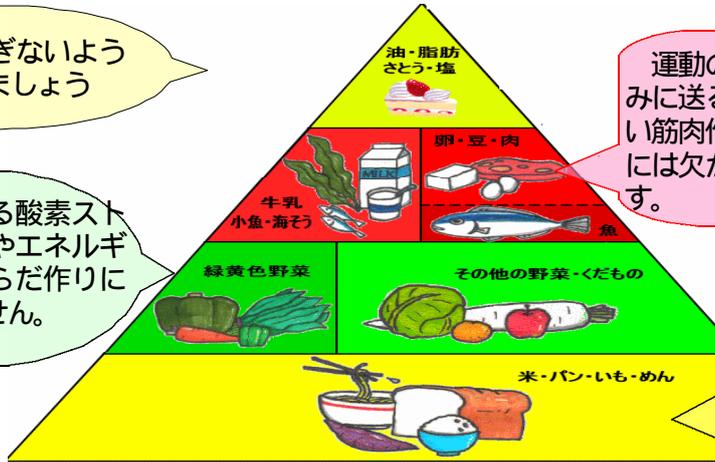
選手の皆さんが、納得できる競技成績を修めるためには、正しいトレーニングと休養、そして食事が重要になります。

勝てる食事は、2つのピラミッドでおぼえよう

フードピラミッド～栄養のバランスよく食べよう～

摂りすぎないように注意しましょう

運動による酸素ストレスの消去やエネルギー産生、からだ作りには欠かせません。

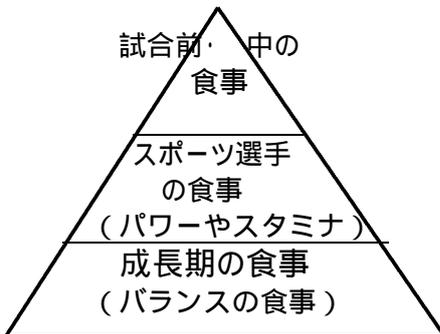


運動の基本、酸素をからだのすみずみに送る血液や、運動選手に欠かせない筋肉作りをします。成長期のからだには欠かせないアミノ酸の元になります。

からだを動かす最も基本になるものです。スタミナの元になるグリコーゲン作りにも必ず必要です。

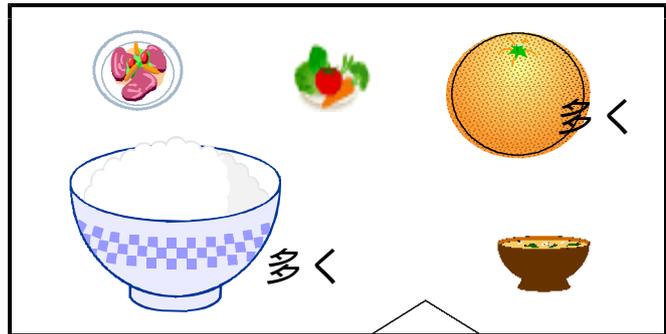
食習慣ピラミッド

～基本はバランスのとれた食事です～



試合前の食事はこうしよう

主食を中心にふだん食べ慣れたものを食べましょう。



人間の体の約60～70%は水分

人間の体の約60～70%は水分です。体内の水分が1%失われるとのがかわき、3%以上になると競技力に影響します。のがかわいてから飲むのでは遅いのです。

じょうずに水分をとるコツ

スポーツの前に飲もう

コップ1杯位をめどに。

スポーツ中もこまめに飲もう

ペットボトルで飲む時は、150ml位のところに印をつけて飲む。水筒や大きなびんなどから飲む時は、コップで飲む。(飲み過ぎないために)

適度に冷やそう

熱くなった体を冷やすために6～13位に冷やそう。

スポーツ飲料は2倍に薄めて飲もう

糖分の濃度が高くなると水分の吸収が遅くなる。市販の飲料は2倍に薄めて飲むのがベスト。



食事の基本パターン

- 1 主食 ---- ご飯やパン
- 2 主菜 ---- 肉・魚・卵を使って
- 3 副菜 ---- 野菜や大豆製品
- 4 汁物 ---- 貝・野菜・海藻を
- 5 乳・乳製品 --- ヨーグルト・チーズも
- 6 くだもの --- 旬の新鮮なものを

日頃から三食食べる(特に朝食はぬかない)、すききらいしないで食べることがたいせつです。

日常の食生活をおろそかにして、サプリメントなどにたよることは、しっかりトレーニングすることなくサポーターなどにたよって試合に出るのと同じです。トレーニングも食事の日頃の積み重ねが重要です。



秋田わか杉国体 平成19年開催

君のハートよ位置につけ 第62回国民体育大会

■冬季大会スキー競技会

平成19年2月10日(土)～13日(火)

●開会式 県立田沢湖スポーツセンター
陸上競技場

●閉会式 鹿角市記念スポーツセンター

■本大会

平成19年9月29日(土)～10月9日(火)

●開会式 県立中央公園県営陸上競技場

●閉会式 県立中央公園県営陸上競技場

正式には「国民体育大会」といいます。国民にスポーツを普及させ競技力の向上を図るとともに、地方のスポーツ振興を目的とした国内最大の総合スポーツ大会です。秋田県では、本大会(正式競技37競技、公開競技2競技)と冬季大会スキー競技会(正式競技1競技、公開競技1競技)のほか、デモンストレーションとしてのスポーツ行事(21行事)が行われます。



大会マスコット スギツチ

モチーフの基本を『わか杉』とします。『わか杉』=「木」=「気」とし、「げんき」+「ほんき」+「こんき」という『秋田杉』で第62回国体の舞台で活躍する選手、関係者の「げんき」を象徴させるものです。「わか杉」は「てっぺん」をめざす意味の「矢印」のカタチでもあります。

【各競技会会期】

冬季大会スキー競技会【正式競技】

競技名	種別等	市町村	会期
スキー	アルペン	田沢湖町	未定
	ノルディック	鹿角市	未定

【公開競技】

競技名	種別等	市町村	会期
バイアスロン		由利本荘市	未定

本大会【正式競技】 37競技30市町村

競技名	種別等	市町村	会期
陸上競技	全種別	秋田市	10/5～10/9
	競泳	由利本荘市	9/30～10/3
	シンクロナイズド	秋田市	10/4
	飛込	秋田市	9/30～10/2
サッカー	成年男子	秋田市	9/30～10/3
	成年女子	由利本荘市	9/30～10/4
	少年男子	仁賀保町	
テニスポート	全種別	秋田市	9/30～10/3
	全種別	大潟村	10/5～10/8
ホッケー	成年男女	十文字町	9/30～10/4
	少年男女	羽後町	
ボクシング	全種別	男鹿市	10/4～10/8
	6人制成年男女	大館市	10/5～10/8
9人制成年男子	北秋田市		
バレーボール	9人制成年女子	北秋田市	
	少年男子	増田町	
体操	全種別	秋田市	10/2～10/5
	新体操	秋田市	9/30～10/1
バスケットボール	成年男子	琴丘町	9/30～10/3
	成年女子	二ツ井町	
	少年男子	能代市	9/30～10/4
	少年女子	山本町	9/30～10/3
レスリング	成年男子	五城目町	10/5～10/8
	少年男子	湯上市	
セーリング	全種別	男鹿市	9/29～10/2
ウエイトリフティング	全種別	八郎潟町	9/30～10/3
ハンドボール	成年男女、少年男子	湯沢市	10/4～10/8
	少年女子	大仙市	
自転車	トラック、ロード	美郷町	9/30～10/4
	ロード	大仙市	9/30
ソフトテニス	全種別	大館市	9/30～10/3

競技名	種別等	市町村	会期
軟式野球	一般 A	大仙市	9/30～10/3
		平鹿町	
	一般 B	大森町	
		大雄村	
成年	大仙市	9/30～10/3	
	角館町		
卓球	全種別	鹿角市	9/30～10/3
相撲	全種別	湯上市	9/30～10/3
馬術	全種別	角館町	10/5～10/9
フェンシング	全種別	北秋田市	9/30～10/4
柔道	全種別	秋田市	10/7～10/9
ソフトボール	全種別	由利本荘市	10/5～10/8
バドミントン	全種別	美郷町	10/5～10/8
弓道	全種別	由利本荘市	10/5～10/8
	C P	秋田市	9/30～10/2
ライフル射撃	C Pを除く	由利本荘市	9/30～10/3
	全種別	男鹿市	9/30～10/3
剣道	成年男子	男鹿市	10/5,6,8,9
	少年男子	秋田市	
ラグビーフットボール	全種別	北秋田市	9/30～10/2
山岳	F W R	由利本荘市	9/30～10/3
	S L, W W	田沢湖町	
カーン	全種別	北秋田市	10/5～10/7
アーチェリー	全種別	象潟町	9/30～10/2
空手道	全種別	由利本荘市	10/6～10/8
銃剣道	全種別	由利本荘市	10/6～10/8
クレー射撃	全種別	由利本荘市	10/6～10/8
なぎなた	全種別	大仙市	9/30～10/2
ボウリング	全種別	横手市	9/30～10/4
ゴルフ	全種別	秋田市	10/4～10/6

【公開競技】

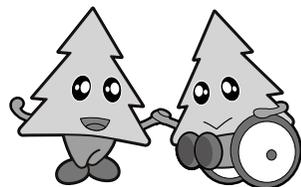
競技名	種別等	市町村	会期
高等学校野球	硬式	秋田市	10/6～10/9
	軟式	能代市	10/5～10/8
スポーツ芸術		秋田市	未定

デモンストレーションとしてのスポーツ行事(21行事)

ラージボール卓球/ユニカール/綱引/ママさんバスケットボール/トレッキング/オリエンテーリング/子ども相撲/パワーリフティング/武術太極拳/3B体操/ソフトバレーボール/ビリヤードナインボール/ゲートボール/インディアカ/パークゴルフ/フライングディスク/グラウンド・ゴルフ/デュアスロン/バウンドテニス/スカイスーツ/8人制バレーボール

秋田わか杉大会

きっと出会える! 夢と感動 2007 第7回全国障害者スポーツ大会



平成19年10月13日(土)～15日(月)

障害のある人がスポーツを通じて、その楽しさを実感するとともに、社会参加促進や障害のある人への理解を深めるために開催する全国規模のスポーツ大会です。秋田県では、身体障害者の競技と知的障害者の競技を合わせて13競技が行われます。

個人競技

陸上競技(身・知) フライングディスク(身・知)
 水泳(身・知) ボウリング(知)
 アーチェリー(身)
 卓球(身・知)

団体競技

バスケットボール(知) バレーボール(身・知)
 車椅子バスケットボール(身) サッカー(知)
 ソフトボール(知) フットベースボール(知)
 グランドソフトボール(身)

※(身)は身体障害者、(知)は知的障害者が出場できる競技を表します。

歴代優勝者の記録

男子団体戦

- H 1 1 西仙北町立東中学校
- H 1 2 西仙北町立東中学校
- H 1 3 西仙北町立東中学校
- H 1 4 西仙北町立東中学校
- H 1 5 八郎潟中学校
- H 1 6 西仙北町立東中学校

男子シングルス

- H 1 0 田野崎広樹（秋大附）
- H 1 1 北島 義大（秋田東）
- H 1 2 伊藤 広明（飯島）
- H 1 3 伊藤 広太（飯島）
- H 1 4 菅澤 伸哉（五城目一）
- H 1 5 菅澤 伸哉（五城目一）
- H 1 6 工藤 和貴（岩城）

男子ダブルス

- H 1 0 岩見 太輔・工藤 慶太（岩城）
- H 1 1 佐々木優介・田村 啓悟（西仙北東）
- H 1 2 佐々木優介・川上 雅央（西仙北東）
- H 1 3 小原 渉・鈴木 一平（仙南）
- H 1 4 伊藤 広太・一関 優（飯島）
- H 1 5 齋藤 靖知・秋元 翔太（八郎潟）
- H 1 6 小笠原翔平・佐々木俊仁（西仙北東）

女子団体戦

- 西仙北町立東中学校
- 西仙北町立東中学校
- 仙南中学校
- 仙南中学校
- 岩城中学校
- 西仙北町立東中学校

女子シングルス

- 齋藤 由佳（象潟）
- 田村 綾（西仙北東）
- 小笠原早苗（西仙北東）
- 信太 友衣（泉）
- 齋藤 夏菜（象潟）
- 齋藤 夏菜（象潟）
- 佐々木芽衣（西仙北東）

女子ダブルス

- 阿部 雪・藤原美那子（岩城）
- 小笠原早苗・工藤 優子（西仙北東）
- 田村亜希子・佐藤 公子（西仙北西）
- 佐藤 文美・照井あゆみ（仙南）
- 佐藤 友莉・鈴木 優華（西仙北東）
- 小松田里香・橋本 瞳（仙南）
- 鈴木 優華・進藤香奈子（西仙北東）

会場

- H 1 0 天王町総合体育館
- H 1 1 大曲仙北広域圏民体育館
- H 1 2 岩城町民総合体育館
- H 1 3 グリアス田代
- H 1 4 仙南村民体育館
- H 1 5 岩城町民総合体育館
- H 1 6 岩城町民総合体育館